

# サトル君：取扱い説明書（全体概要説明）

1 / 2

ICN株式会社

型式：PEL-VAC1

60L/minのシリーズ品有：PEL-VAC2 PEL-VACD

バキュームホース  
吸込み先端にフラット  
ノズル有り  
原則水溶性ケラントや  
水溶性洗浄液に適用  
油性はVG20以下  
粘着物は要注意！

ワンタッチカプラ  
付きエアホース  
(ポンプ動力源用)

エア源 3方弁と  
フィルター  
設定圧：MAX  
0.3Mpa

足踏みブレーキ付き手押し台車

上蓋合マーク

処理能力40L/min

全体外形寸法：W550 L700 H750

濾過液吐出しホース  
吐出し先端部に90度  
エルボパイプ付き

フィルター本体部  
天板中央部よりダーテイ  
液を吸込み  
内部にモヤイドレんと  
(フィルター回り空気層用)  
大型フィルター内蔵

ホースキック防止用  
保護スプリング

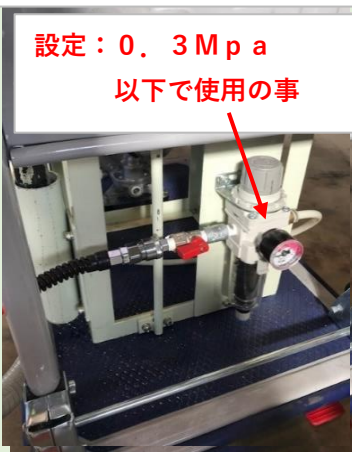
バキューム用  
ダイヤフラムポンプ  
(濾過液吐出し用)  
過剰真空圧防止弁付

## バキューム清掃開始～脱水まで ○：手順

①エア源へカプラ接続



② 3方弁を開でポンプ ON



設定：0.3Mpa  
以下で使用の事

③バキュームホースと吐出し  
ホースをタンクへセット



- ③-1 該当するダーテイタンク内の沈殿物を吸込みパイプにて数分間吸い込む  
最初の吸込みはエアの為弱めですがポンプに液が届くと吸引力は増します
- ③-2 沈殿物が多量の場合は上部より少しづつ突つきながら吸込み作業をする
- ③-3 吸込み時間によりフィルターが満杯にならない様に数分で一度天板を開け確認する
- ③-4 スラッジ量は、内部フィルターが約1/2 (MAXでも2/3)程度で作業終了する
- ③-5 タンク底部のスラッジ量が少なければ続けて2台目以降のタンク清掃につなげる  
(吸込みノズルでスラッジ吸込み時の感覚でどのくらいの量になるかを掴んでください)
- ④脱水作業は吸込みパイプを空中に引き上げたまま数分ダイヤフラムポンプを稼働させる  
スラッジ捕捉量に応じ約5分～10分でフィルター内に溜まった水分が脱水されます。



⑤ エア源3方弁をOFF



⑥ ペール缶上蓋のロックを外し蓋を開け置き場へ

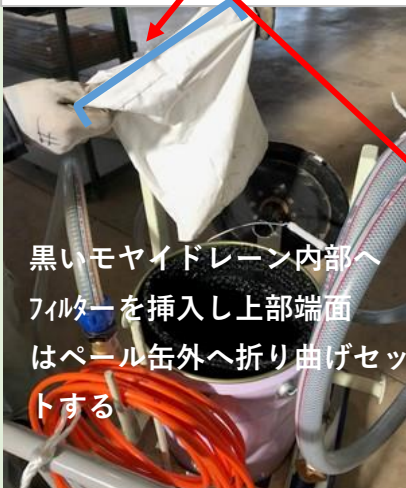


⑦ 内部フィルタースラッジをフィルター毎取り出す



⑧ 新フィルターの取付

上部を水に浸すと真空力が増しバキュームカUPになります (水に浸す)



⑨ 新フィルターの取付をペール缶の上部端面より外へ折り曲げて上部にシワが寄らない様にセットする



⑩ 蓋を乗せて周囲4カ所のパッチン錠でロック (対向する2箇所を同時にロックする方が良い)



使用済みフィルターの再利用について

- ⑦でスラッジを取り出したフィルターが破れていない限り
- ⑧の新品フィルターにする必要は無い
- 一般的なスラッジ処理 (鋭利な切粉は不可) であれば数回はフィルターを再利用可能です (公証濾過精度10μ)
- 新フィルターの型式: NXL1-PP10販売単位:5枚/セット (別売り)

⑪ 新フィルターをセット完了後再度エア源の3方弁を開けばバキューム開始 次のタンク清掃作業へ



定期清掃の大切さ) タンク内のスラッジは長時間堆積すると使用液体がバクテリアにより腐敗します。また設備へ加工品質不良や様々なトラブルが発生しランニングコスト大となり大きな損失に繋がります。持ち回り式で順番に定期清掃することにより大幅ランニングコストダウンに！！